



【Press Release】

2024年11月18日

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)
「モビリティで2030を創る」実行委員会

最終発表と表彰式報告:【モビリティで2030を創る】国際ワークショップ

日頃から弊会の活動にご協力下さり、心より感謝申し上げます。

一般社団法人 電気自動車普及協会(APEV)は2013年から2022年まで5回「国際学生EVデザインコンテスト」を実施して参りました。

2024年にタイトルを「【モビリティで2030を創る】国際ワークショップ」とし、内容も大幅にリニューアルした第6回を開催しており、この度下記の通り最終発表と表彰式を開催致しました。ご参加下さった皆様に心よりお礼申し上げます。

「記」

- ・日時：2024年11月9日(土)13時~17時、その後懇親会
- ・場所：〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール地下2階 福武ラーニングシアター
- ・内容と時間割
 - 13:00 開会ご挨拶：APEV 代表理事 田嶋 伸博
 - 13:04 国際ワークショップ説明、選考委員紹介：アドバイザー 望月 公哉
 - 13:13 参加チーム発表とQ&A：6チーム×(5分発表+Q&A)
 - 15:03 参加者全員によるフリートーク(この間別室で選考会)
 - 16:10 表彰式
 - 16:50 お礼ご挨拶：APEV 会長 鈴木 正徳
 - 16:55 記念撮影
 - 17:15~18:00 福武ラーニングスタジオで懇親会(参加無料)
- ・参加チーム

| OLD Team name | School name(Eng) | Country | NEW Team name |
|-----------------------------|------------------------------|----------|---------------|
| Keito | Shiga University | Japan | Mother Earth |
| Mother Earth | HAL Nagoya | Japan | |
| Seven | National Institute of Design | India | Svarna Pravah |
| X-Thailand | Maharakham University | Thailand | |
| One World | National Institute of Design | India | |
| CHO&CHO | Kyushu University | Japan | Ten Q |
| TEAM SOLEIL | HAL Tokyo | Japan | |
| Ikubunkan Grobal Highschool | Ikubunkan Grobal Highschool | Japan | NUOVA |
| NUOVA | HAL Nagoya | Japan | |
| Rikuto | Seikogakuen Highschool | Japan | KFYF |
| KFY | HAL Osaka | Japan | |
| halsaka | HAL Osaka | Japan | H.O |
| SAKAHARU | HAL Osaka | Japan | |

□開会ご挨拶：APEV 代表理事 田嶋 伸博

今日は皆様にお集まりをいただきまして、心から歓迎を申し上げます。また同時にこの最終選考まで来られた方々、本当におめでとうございます。皆さんの素晴らしいご提案を、この後、我々選考委員一同楽しみに拝見拝聴させていただきますので、よろしくお願い致します。

この国際ワークショップは6回目となります。これまでは、東京モーターショーで最終選考並びに表彰式を行ってまいりましたが、モーターショー自体がジャパンモビリティショーという形に変わったこともあり、今日はこの東京大学で皆様から素晴らしい発表を聞かせていただきたいと思います。皆様方の先輩の方々は本当に大活躍されています。自動車関係はもちろん最新技術を盛り込んだお仕事で活躍をされていることを見て、我々一同大変嬉しく思っております。これを機に日本はもとよりグローバルでご活躍していただければありがたいです。賞では、経済産業省・国土交通省・環境省という、日本を代表する省が大臣賞を出していただきます。このような賞をいただく機会はなかなかありません。いただいた方々は、それを励みにして、より一層ご活躍をいただければ幸いです。我々はこの後楽しみに見せて聞かせていただきますので、緊張せずに発表して頂きたいと思っております。

□最終発表と Q&A

下記の順番で6チームの発表があり、各々の発表の後で選考委員やサポーターから質問や感想に対して参加チームがそれに答えました。

H. O
KFYF
Mother Earth
Ten Q
NUOVA
Svarna Pravah

□参加者全員によるフリートーク(この間別室で選考会)

参加者や学生同士の意見交換が活発に行われました。

□表彰式

下記の賞が6チームに授与され、授与者と受賞者がコメントを述べました。

経済産業大臣賞：NUOVA
国土交通大臣賞：H. O
環境大臣賞：Mother Earth
選考委員特別賞：KFYF
ツーリズム特別賞：Svarna Pravah
地域課題特別賞 Ten Q

□お礼ご挨拶：APEV 会長 鈴木 正徳

皆様お忙しいところをワークショップにご参加いただきまして大変ありがとうございます。先ほどの受賞者の方々のコメントを伺っておりますと、これまで大変頑張っておられたことがよくわかりました。皆様のご努力に對銘を受けた次第です。四ヶ月から半年の間に沢山のチームが努力した結果、皆様に絞らせていただきました。学校を超えて色々な人と会話をして欲しいという趣旨で、チーム編成等も行いました。本当にご努力ありがとうございます。そのご努力と本日の素晴らしいプレゼンテーションに感謝いたします。皆様本当にプレゼンテーションも上手で、中身もあると感じました。各賞の受賞おめでとうございます。選考委員会での選考過程を少しお話ししますと、大変激論になりました。各賞については選考委員の思いが本当に込められています。ツーリズム特別賞、地域課題特別賞は、皆様のプレゼンテーションと成果に合った賞にしたいということで選定しました。激論だったということをご理解ください。ご参加してくださった皆様に少しでもお役に立てたら、当協会として嬉しいです。これからもっと世の中のお役に立てていただくように、努力をお願いしたいと思います。今日はスタートの時です。2030年に向けて前進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。繰り返しますが、本日のご参加本当にありがとうございます。

【写真集】

All photos by Mr. Takeshi Kubota



ご挨拶：田嶋代表理事



司会：上荒磯理事



説明：望月アドバイザー



ご挨拶：鈴木会長

★各チーム★ 写真左から、発表・表彰状授与・表彰プレゼンターと記念撮影

◆経済産業大臣賞：NUOVA



◆国土交通大臣賞：H.O



◆環境大臣賞：Mother Earth



◆選考委員特別賞：KFYF



◆ツーリズム特別賞：Svarna Pravah



◆地域課題特別賞 Ten Q



★参加者全員によるフリートーク★





★動画：YouTube★

APEV が出展した「みらいモノづくり国際 EXP02024」のウェビナーに下記の2本を提供しました

1) モビリティで2030を創る国際ワークショップその1 最終発表
<https://youtu.be/wfxQmMrxUZU>

2) モビリティで2030を創る国際ワークショップ その2 表彰式
<https://youtu.be/NBlD7mTcFjg>

★ポスター★

経済産業大臣賞：NUOVA

国土交通大臣賞：H.0

環境大臣賞：Mother Earth



選考委員特別賞：KFYF

ツーリズム特別賞：Svarna Pravah

地域課題特別賞 Ten Q

ワークショップ概要 ++++++

◇名称：【モビリティで2030を創る】国際ワークショップ

◇テーマ：“モビリティで2030を創る”【X-City*の提案】

*応募者が設定する具体的な市（＝X-City）地域が抱える各分野の課題を指す。

市のモデル：横浜市、名古屋市などの都市、住宅地、農業・漁業地域などの陸・海・空フィールドが対象。

◇目的：次世代を担う融合型人材**の育成

**融合型人材＝アーキテクトの育成の機会としてのワークショップである。

モビリティを取り巻く専門性に留まらず、デザインやエンジニアリングの範囲を超え、確固たるビジョンと洞察力を有する人材を指す。

「Art/Design」「Philosophy」「Technology」に関する高い専門的知識と、豊かな「Sustainable & Human Society」を理解する。他分野を巻き込み、プロジェクトのために協力する磁場を構築することができる、総合的な能力の持ち主と定義する。

◇体制

主催：「モビリティで2030を創る」実行委員会

事務局：一般社団法人 電気自動車普及協会（APEV）

後援：環境省、経済産業省、国土交通省、公益社団法人 自動車技術会、

東京大学大学院情報学環、東京都、一般社団法人 日本自動車工業会

選考委員：

- ・ 安藤 俊也氏：X-Style 代表
- ・ 飯田 裕子氏：自動車評論家、日本自動車ジャーナリスト協会会員、日本カー・オブ・ザ・ヤー選考委員
- ・ 松本 博子氏：女子美術大学 理事 副学長 研究所長 芸術学部 共創デザイン学科 教授
- ・ 谷中 壯弘氏：Lean Mobility(株) CEO
- ・ 田邊 国治氏：経済産業省 製造産業局 自動車課自動車戦略企画室長
- ・ 杉崎 友信氏：国土交通省 物流・自動車局 車両基準・国際課課長
- ・ 河田 陽平氏：環境省 水・大気環境局 環境対策課 脱炭素モビリティ事業室 自動車環境戦略企画官
- ・ 鈴木 正徳：APEV 会長
- ・ 田嶋 伸博：APEV 代表理事

◇募集要領

- ・資格：2024年4月時点で15歳～30歳の学生
- ・エントリー費：無料
- ・学校をまたがるチーム編成も可（最大6名）
- ・参加者は主催者が指定するSNSに登録し、各種案内にタイムリーに回答する
- ・コンセプト提案の提出は英語を基本とし母国語の併記は可

◇賞金・賞品

- 環境大臣賞：10万円＋賞状
- 経済産業大臣賞：10万円＋賞状
- 国土交通大臣賞：10万円＋賞状
- 特別賞：選考委員が選定 体験等＋賞状

◇全体日程

- キックオフ記者発表会：2月4日
- プレワークショップ（WS）（オンライン）：4月20日
- コンセプト提案〆切：5月17日
- 選考会：5月29日
- ワークショップ1（WS1）（リアル＋オンライン）：6月29日
- ワークショップ2（WS2）（リアル＋オンライン）：8月24日
- 最終発表と表彰式（リアル＋オンライン）：11月9日

◇協賛及びサポーター募集

本ワークショップを2025年に継続して実施する予定で、協賛及びサポーターを募集しております。関心のある方は下記実行委員会事務局にご連絡頂きますようお願い申し上げます。

★お問い合わせ：【「モビリティで2030を創る」実行委員会事務局】

一般社団法人 電気自動車普及協会（APEV）内
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 情報学環・福武ホール
TEL：050-3375-4937 E-MAIL：workshop@apev.jp
Website：https://www.apev.jp/workshop.pdf

以上